



ほふる

◆建設的な生き方へのお手伝い (Just do it!) ◆
(カウンセリングのことは当社までお問合せ下さい)
【今月の一冊】カモメになったペンギン
ジョン・P・コッター 著 ダイヤモンド社
ホームページ URL <http://www15.ocn.ne.jp/~prime21/>

発行日 2013年8月1日 Vol. 130
発行元 有限会社プライム・コーポレーション
代表取締役 渡 邊 敏 徳
〒401-0015 山梨県大月市大月町花咲 147 番地
TEL 0554-22-2810 FAX 0554-22-2859

人生

「人生」などと言う大それたテーマにしてしまいましたが申し訳ありません。私たちの人生は、ただ一度だけのものであり、二度と繰り返すことができないものです。

どんな人でも「そんなことわかっているよ」と言う方が殆どだと思います。しかし、そうした感情も長く続くことはなく、いつの間にか忘れ去られ、自分の一生がまるでいつまでも永遠に続くものであるかのように考えて、何となく毎日を過ごしてしまいます。

私たちの一生は、無限のものではなく、ひと度亡くなってしまうと「もう一度やり直す」ということは絶対に不可能になります。人生は二度ありません。では、私たちはどのような生き方を心がけたらいいのでしょうか。それは『後悔しない生き方』を常に心がけていくことだと思うのです。失敗やつまづきを恐れずに、常に前途を遠くから深く考え、毎日できるだけ全力で充実させていくことが大切なのだと思います。そして、そうした生き方を継続し、積み重ねていくことしかないように感じています。

自分は自分の主人公

自分は自分の主人公 世界でただ一人の自分を創っていく責任者
九(苦)をのりこえなければ 十のよろこびはつかめない
九九を通らなければ 百のしあわせは得られない
ほんものと にせものとは 見えないところのあり方で決まる
ほんものはつづく つづけるとほんものになる
すべて見える世界は その幾層倍もの 見えない世界にささえられて
そこに存在している
尊いもの 美しいもの 善なるもの みんな謙虚な人のところへ集まってきて
その人のものとなる
二度とない人生 二度とない今日ただ今
生きているということは どんなにすばらしいことなのか

どんなにただごとでないことなのか
いちばん身近な人のおかけが見えないようでは
しあわせにはめぐりあえない
亀は兎になれない しかしそのつもりになって努力すれば
日本一の亀になれる 君は君をりっぱにする
世界でただ一人の責任者なんだね



(東井 義雄)



勝ち逃げはダメ！

先日、公益社団法人日本技術士会の山梨県支部長、秋山高広さんのお話を聞く機会がありました。「変革期における技術と経営」というテーマでのお話でした。

秋山さんは、大学卒業後一部上場機械メーカーに就職し、機械設計、生産管理、生産革新担当などをされ、2001年10月からは、買収した欧州の子会社の社長を務め、工場再建・経営再建に取り組みされました。また、51歳で退社し独立して創業。56歳で法人化し「A-MEC株式会社」を設立しました。

自分を生かすチャンスはいたるところにあり、成功のポイントは、勇気と積極性をもって挑戦し努力をすることだと言っていました。また、人の縁や絆を大切にし、コミュニケーション力を高めていく。本当に儲かるネタは事務所やWEB上ではなく、「現場」にこそ儲かるヒントや解決策があると力説されていました。

就職することには困ることのなかった自分たちでしたが、大学を卒業した息子さんがたくさんさんの企業の面接に行っても不採用の通知ばかりを見て、私たちの世代は“勝ち逃げ”をしているのではないか・・・？若者の雇用を創り出していくのは私たちの義務であり、「勝ち逃げはダメだ」という言葉に感動しました。